



令和5年2月22日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-4



～子育て支援カード事業をフルモデルチェンジ～ 「ふっさ子育てまるとくカード」の デジタル化と専用サイトの構築を行います！

福生市は、子育て関連施策の中でも特徴的な事業である、子育て支援カードの「ふっさ子育てまるとくカード（通称まるとくカード）」事業のリニューアルを、令和5年度に実施します。

これまでは紙のカードを協賛店に提示することで、独自のサービスを受けることができるという仕組みでしたが、リニューアルに伴い、カードをデジタル化するほか、協賛店を簡単に検索できる専用サイトの構築を行います。

■新しい「まるとくカード」の特徴

① カードのデジタル化（「福生市 LINE 公式アカウント」と連携）

これまでの紙媒体のカードを改め、電子会員カードを「福生市 LINE 公式アカウント」上に表示する方式となります。また、会員登録は簡易な電子申請とする予定で、これにより、市民の利便性向上とともに、市の事務処理の効率化も図ることができます。

さらに、「福生市 LINE 公式アカウント」と連携することで、双方の利用者の拡大や、市からのプッシュ通知機能が活用できることなど、多くのメリットが見込めます。



▲電子会員カードのイメージ



ふっさ食堂



ジャンル
グルメ

住所

197-8501
福生市本町5番地

営業時間

月～木11:00-16:00、金～日11:00-
21:00(L.O.は1時間前)

定休日

火曜日

特典・子育てサービス

特典

お会計時に提示でアヒルちゃんクッキーブ
レゼント！もしくは当店スタンプカードの
ポイント2倍！

▲専用サイトのイメージ

② 専用サイトを構築

現在の「まるとくカード」協賛店の情報は、市ホームページにエリアごとの地図と一覧を PDF ファイル等で掲載していますが、スマートフォンでは閲覧しにくい状況です。

リニューアル後は、市が専用サイトを構築し、協賛店の店舗検索を簡単にできるようにします。これにより、市民の利便性が格段に向上するだけでなく、各店舗の専用ページも作成することができるため、協賛店のメリットも大きくなります。特にホームページを持っていない個人商店などのメリットはより大きくなると考えられます。

このように、今回のリニューアルにより、市民、協賛店、行政の三者が大きなメリットを受けることができるようになります。



■専用サイトの構築および運用について

技術を伴う初期の構築は委託業者が行いますが、画像データや店舗情報などのコンテンツについては、子ども育成課（令和5年度からは子ども政策課）の担当職員が直接情報を仕入れ、サイトを更新・管理していく予定です。

また、本事業における運用の見直しについて、各店舗に対しても説明を行う必要があるため、その際に画像や情報収集、同時に協賛店の新規開拓も推進していく予定です。

■事業概要

【歳出】

| | |
|---------------|---------|
| ①電子化システム導入委託料 | 6,347千円 |
| ②印刷製本費等諸経費 | 30千円 |
| <hr/> | |
| 令和5年度当初予算合計 | 6,377千円 |

【歳入】

東京都市長会の「多摩・島しょ行政手続のオンライン化・事務処理効率化推進事業助成金」を活用（補助率 10/10）

【スケジュール】

| | |
|---------------|--------------------|
| 令和5年3月 | 令和5年度当初予算成立 |
| 令和5年5月 | システム関連の委託契約 |
| 令和5年7月 | 各店舗への説明、情報収集等開始 |
| 令和5年8月 | 専用サイト構築開始 |
| 令和5年9月 | 市民への周知 |
| 令和5年12月 | システム構築完了 |
| <u>令和6年1月</u> | <u>新システムでの運用開始</u> |

【問合せ】子ども育成課子ども育成係 ☎042-551-1733